pick up!

性能の高さは群を抜くプレミアムな防音内窓

HTGP 2015 ホームシアターグランプリ 金賞

AGC旭硝子 インナーウインドまどまど®

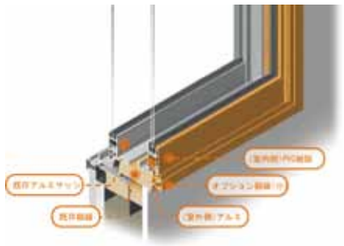
SPEC ●対応ガラス:合わせガラス(セキュレ/ラミセーフセキュリティー、セキュレ/ラミセーフセキュリティー・クールベール、ラミシャット35)、複層ガラス(ペアガラス、Low-Eペアガラス、Low-E合わせペアガラス、やわらぎペア) ●二重窓としての性能:ラミシャット35→遮音性能45dB、ラミシャット35を除く上記ガラス→遮音性能40dB(T-4等級) ※いずれも空気層80mmとった場合
お問い合わせ:AGC旭硝子 ☎0570-001-555

高性能を高く評価され5年連続で金賞を受賞

「内窓」とは、従来のサッシの室内側に設える窓のことで、既存住宅でもかんたんに二重窓をつくれるアイテムだ。「インナーウインドまどまど®」は、世界シェア・ナンバーワンのAGC旭硝子の最先端技術が盛り込まれたプレミアム内窓で、今回ホームシアターグランプリ【内窓ハイエンド部門】の金賞に見事輝いた。

インストーラーに高く評価された理由は、まずサッシが堅牢かつ遮音性に富んでいること。そしてガラスが高性能だからだ。特に、ガラスの種類が豊富で、遮音、断熱、防露など様々な機能にあわせて選べる。なかでも遮音性能は折り紙付きで、従来サッシと内窓との間隔で遮音性能は変わるが、〈まどまど〉で選べるガラスのすべてがT-4等級を誇る。これは40dB程度の遮音性能で、交通騒音が80dBA、環境基準に定められる深夜の住宅の騒音レベルが40dBA。この差からも、いかにこの遮音性能が高いか、おわかりいただけるだろう。5年連続で金賞を受賞する快挙を成し遂げたのも、うなずける逸品である。

Detail



業界随一の高い気密性

アルミとPVC樹脂のハイブリッド構造を採用する〈まどまど〉。窓の見付幅も窓タイプで26mm、テラスタイプで36mmと細く、外観の印象をスッキリできるのは嬉しい。さらに、周囲の枠には気密性を高めるために、気密材やモヘヤが内蔵されるなど、細部にまで音対策が施されている。

インストーラー／
野田怜男氏
philenumber:1246
のだや仙台店
〒981-3112
宮城県仙台市泉区八乙女1-3-10
☎022-725-5193

>>>プロの視点❶

断熱、防犯など付加価値も魅力

〈まどまど〉は、ホームシアタールームに驚きの静けさをもたらしてくれるものです。以前交通量の豊富な道路沿いにあり、外来ノイズに悩まされていた部屋に〈まどまど〉を導入しましたが、ロードノイズをほとんど感じなくなりました。また〈まどまど〉は、防音のほかに断熱、遮熱、防犯、UVカットなど、ガラスによって様々な付加価値を追加できるのがいいですね。特に「Low-Eペアガラス」のような、ガラスとガラスの間に空気層を設けた複層ガラスを使うと、断熱、遮熱効果をさらに高くできます。冬場、結露に悩まされることも、窓辺から冷気がやってくることもなくなりますし、夏場は室内の冷房効率を高めることもできます。エコという観点からも、様々な部屋への導入をお薦めします。

インストーラー／
関口彰洋氏
philenumber:1398
CSC
〒160-0023
東京都新宿区西新宿6-6-2
ヒルトン東京B1ショッピングアーケード内
☎03-5908-8027

>>>プロの視点❷

強度が高く、大きな窓でも安心

私が〈まどまど〉をお薦めする理由は、スペック上でT-4等級の遮音性能があるからです。音の弱点となる窓を、手軽に補強できるメリットは大きく、二重、三重とすれば浮き構造を採用した本格的な防音室にも使用できます。また、掃き出し窓など大きな窓の場合、サッシの強度が低いと歪んでしまいますが、〈まどまど〉は堅牢なアルミを框(かまち)の構造に採用しています。たとえ歪みやすい細長いサッシの場合も安心して使えます。さらに、框の表面を樹脂で覆うハイブリッド構造ですので、断熱性能も高いです。また、このサッシ自体の気密性も高く、空気層が少なくても高い遮音性能が得られます。居住空間をできるだけ広くとれるので、リビングシアターにも使ってほしい逸品ですね。

インストーラー／
田中雅史氏
philenumber:557
ホームシアター工房 大阪
〒550-0005
大阪府大阪市西区西本町1-7-2
ウエストスクエアビル1・2F
☎06-6535-0770

>>>プロの視点❸

防音工事に必要な高い信頼性がある

部屋にダウンライトを設置する場合、天井に穴をあけますが、防音室の場合、その穴が遮音性能を下げる原因になります。これを建築用語で「開口部」と呼び、部屋で一番大きい開口部が窓です。つまり、音漏れや音の侵入を防ぐためには窓対策が必須です。〈まどまど〉はガラスに「ラミシャット35」を使えば、最大45dBカットできる遮音性能を持っています。ここまで高クオリティの内窓は他にはありません。さらにサッシ自体の気密性が高いこと、ミリ単位でオーダーできることなど、施工の精度が求められる防音室に導入する際に、この高い信頼性は安心できます。ちなみに、私はこれまで導入した内窓はすべて〈まどまど〉です。新築、リフォームに限らず施工できますし、お客様満足度も高いですね。

〈まどまど〉が他と異なる理由

⇨高性能なガラスを標準採用!

従来のサッシと二重窓にすることで遮音性能を上げる内窓。一見するとこうした基本構成は他社と同じように見えるが、〈まどまど〉はサッシ自体が高い気密性を有する設計なのにくわえ、ガラスが非常に高性能なのだ。右写真の「ラミシャット35」は、ガラスとガラスとの間に防音特殊フィルムを挟み、加熱圧着した合わせガラスである。伝わる音の振動を防音特殊フィルムが吸収することで、最大45dB※の遮音性能を獲得したスペシャルなガラスなのだ。

※従来サッシに一般ビル用サッシをお使いの場合

●ラミシャット35の構造
(5㎜+防音膜+5㎜)